

第162回みよしグリーンサポート隊

1.日時: 2025年11月16日(日)午前9時~11時30分

2.場所:トラスト第14号地 D地区 8,366 m²

3.参加者:26名

刈込隊

11月12日(水)D地区 島田家竹林 7名

以前から課題になっていました堆肥置き場の擁壁の損傷の補修問題。いろいろ材料を検討した結果、安価で林内の景観とも齟齬がないということで現状と同じ竹で補修することにしました。刈り込み隊の活動日に島田家竹林で竹の伐採を実施。久しぶりなので竹林は密植していて、中から伐採した10m以上の長さがある竹を引き出すのは重労働です。作業場所に引き出した竹は、4mの長さに切りそろえ、上部の細い部分、枝は切り落して竹のチップ機にかけます。今回は島田さんが操作してくれました。竹のチップは畑に使うとのことでした。

竹林の様子



枝や細い竹をチップ機でチップにしています

伐採した竹を林内から引き出しています。



切り揃えた竹をトラックで搬出



補修作業に備えて現在の堆肥置き場に積置き



11月26日(水)D地区 堆肥置き場修復作業

先日定例会で堆肥置き場の補修作業を実施しましたが、完了していませんでしたので本日残った作業を実施しました。壁をパイプで補強し、差替え出来なかった壁の古い竹を抜いて新しい竹を差し込む作業。これが意外と難しい。竹は先端と根本で太さが随分違うので、交互に入れないと壁が大きく、ゆがんだ形になってしまいます。



壁の高さを調整しています



昨年、積み上げた堆肥場の壁の竹も交換しました。



今年落ち葉を積み置きする予定の個所、すっかりきれいになりました。現在の林の様子です。きれいです



定例活動

本日の作業は来年1月の落ち葉掃きに備えて会場となるD地区内の落下した枝を丁寧に除去することです。

朝の集合

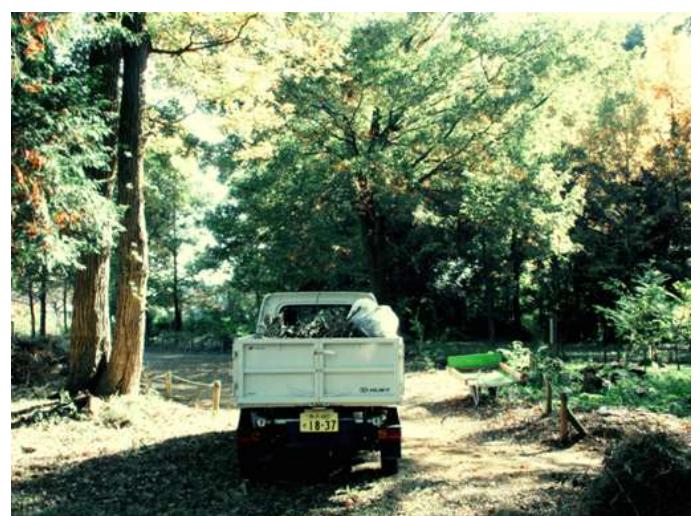
皆さん枝集めを実施中



集めた枝をひもで束ねます



集めた枝をトラックで搬出



本日の作業では予定していませんでしたが、枝収集が早く終わったことから、できるところまで堆肥置き場の補修をやろうということになりました。現在の擁壁から竹を抜き取り、新しい竹の差し込み作業を実施、補強のためにパイプの打ち込みしました。皆さん嬉々として熱心に取り組んでくれました。何かをつくるという作業は楽しいものです。

古い竹を取り扱って保持するためのパイプを打ち込んでいます。パイプの打ち込みが終わった個所から新しい竹をいれていきます。



これまで使っていた板も活用します



慎重に差し込み、取除いた古い竹は短く切断してトラックで搬出します



リンドウの花が咲いていました。小さくてよく見ないと踏んでしまいそう。

